

令和3年度 京築地区中学校サッカー大会要項

- 1 大会名 第59回京築地区中学校サッカー大会
- 2 主催 京築地区中学校体育連盟
京築地区各市町（学校組合）教育委員会
共催 福岡県教育委員会
- 3 期日 令和3年7月17日（土）・18日（日） 予備日 21日（水）
17日…監督者会議：8時30分 開始式：9時00分 競技開始：9時30分
18日…競技開始：9時30分
※ 雨天等で延期の場合は、6時30分に判断し、各郡市専門部長に連絡する。
- 4 会場 上毛中学校グラウンド（予備日：上毛中学校グラウンド）
- 5 参加制限 (1) 当該中学校在学中のものに限る。
(2) 各郡市代表2校とする。
- 6 競技方法 トーナメント方式とする
- 7 競技規則
 - (1) 本年度日本サッカー協会『競技規則』ならびに本大会申し合わせ事項に準ずる。
 - (2) 使用球は検定5号球
 - (3) 大会参加に際して引率・監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては当該学校の教育職員とする。但し、教育職員以外のコーチは校長が認め、県中体連に登録し、承認を受けた者とする。
 - (4) チームは登録選手18名、監督1名、コーチ1名の計20名とする。
 - (5) 出場する選手は、県大会に準ずるマナーチェックを行う。
 - (6) 競技時間は前後半各25分、ハーフタイム5分とし、決勝は60分（前後半各30分、ハーフタイム10分）とする。勝敗が決しない場合は、延長5分ー5分とし、これを経て勝敗が決しない場合は、PK方式により決定する。
 - (7) 選手交代はフリー交代制とする。
 - (8) 選手交代は前後半を問わず審判に連絡し、審判が許可することで交代できる。
 - (9) 警告は累積され、2回の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。本大会で退場処分を受けた選手は、次の試合に自動的に出場が停止され、それ以降は大会規律委員会に従う。
※規律委員会は、各郡市専門部長で構成する。
 - (10) 試合開始前までに、メンバー表2部を本部に提出する。
 - (11) ベンチ内は選手と監督・コーチに限る。指導も監督・コーチに限る。

8 表彰

優勝チームには、優勝旗及び賞状（大1・小18）

準優勝チームには、賞状（大1・小18）

9 申し込み 令和3年7月9日（金）必着（FAX可）

〒871-0831 築上郡吉富町直江612

吉富町外一市中学校組合立 吉富中学校

11 組み合わせ サッカー専門部独自案を採用する。（令和3年度から新案 本年はア案を採用する）

(18日)

③ 9:30~

④ 10:40~

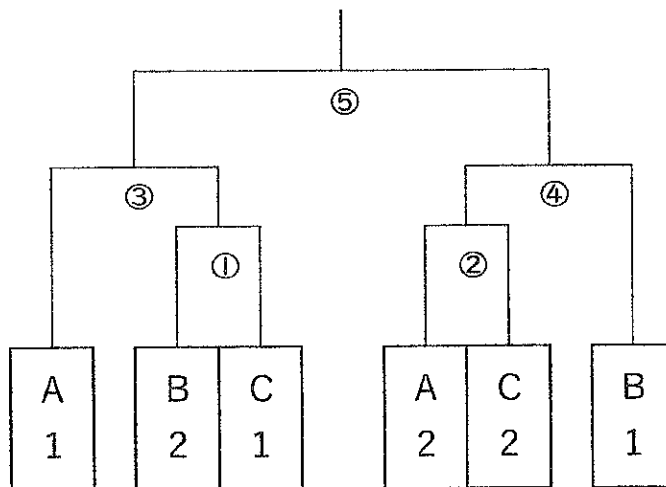
—昼休み—

⑤ 13:30~

(17日)

① 9:30~

② 10:40~



☆組み合わせ順

- ア A行橋市 B京都郡 C築上郡
- イ A京都郡 B築上郡 C行橋市
- ウ A築上郡 B行橋市 C京都郡
- エ A行橋市 B築上郡 C京都郡
- オ A京都郡 B行橋市 C築上郡
- カ A築上郡 B京都郡 C行橋市

※④終了後、90分あける。

12 県大会出場について

優勝チームは、県大会への参加の義務を負う。

13 その他

(1) AEDは本部に設置。

(2) Jアラート警報時は、試合を一時中断し、屋内にて安全を確保する。警報が解除され次第、試合を再開する。

令和3年度京築地区中学校（サッカー）大会感染防止ガイドライン

- 受付
 - 窓口には、手指消毒剤を設置すること
 - 受付を行うスタッフには、マスクを着用させること
- 各校責任者は、参加者から以下の事項を記載した健康観察カードの提出を求め、大会終了後2週間保管すること
 - 氏名、年齢※個人情報の取扱いに十分注意する
 - 利用当日の体温
 - 利用前2週間における以下の事項の有無
 - 平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）
 - 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 大会当日、以下の事項に該当する場合は参加を見合わせたり、速やかに帰宅させたりすること
 - 体調がよくない場合（発熱・せき・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- マスク等の準備
 - 参加者がマスクを準備しているか確認すること
 - 運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用を求めること（運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとする）
- 大会参加前後の留意事項
 - 大会の前後のミーティング等においても、三つの密を避けること
 - 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること
- 手洗い場所
 - 手洗い場には石鹼（ポンプ型が望ましい）を用意すること
 - 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
 - 手洗いに手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を必要に応じて用意すること（参加者にマイタオルの持参を求めても良い。手指を乾燥させる設備等については使用しないようにすること）
 - 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること
- 更衣室、休憩・待機スペース
 - 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること（障がい者の介助を行う場合を除く）
 - 一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること
 - 複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること
 - 換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮すること
- 飲食
 - 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること
- 洗面所
 - トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること
 - トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること
 - 手洗い場には石鹼（ポンプ型が望ましい）を用意すること
 - 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
 - 手洗いに手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を必要に応じて用意すること（参加者はマイタオルを持参させること。手指を乾燥させる設備等については使用しないようにすること）

- 飲食物の提供時
 - 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること
 - 飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップで提供すること
 - 飲食物を取り扱うスタッフにはマスクを着用させること
- 保護者の管理（適時アナウンスや掲示物でお知らせをすること）
 - 保護者の参加人数については、登録メンバーの保護者のみとする。各校で準備した「〇中保護者」のIDカードを身につけておくこと。
 - 大会関係者や保護者同士が密な状態とならないようにすること
 - 大声で会話をしたり、声援を送ったりしないこと（鳴り物等の使用もしない）
 - 会話をする場合にはマスクを着用することなどの留意事項を周知すること
- 大会会場
 - 本部テントではマスクを着用すること
 - 各チームごとに距離をとり、チーム内でも密にならないよう工夫すること
 - 試合が終了したチームは速やかに会場から帰宅すること
- ゴミの廃棄
 - 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること
 - 自分で出したゴミは各自で持ち帰ること。
 - マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること
- 競技前の留意事項
 - 開閉会式は行わないこと
 - 試合開始前、選手は手の消毒を行うこと
 - 試合開始前の挨拶は声を出さずに行うこと
 - 握手等のセレモニーは省略する
- 競技中の留意事項
 - 不要な接触は行わないこと（ハイタッチ等）
 - ベンチ内では距離を開けて座り、マスクを着用すること
 - つば吐き禁止
 - ビブスやユニフォームの着回しをしないこと
 - 飲水ボトルや水筒は選手固有のものを準備すること
- 競技後の留意事項
 - 試合後の握手等は省略すること
 - 選手、スタッフは手を消毒すること
 - ベンチ等の消毒を行うこと